

平成 29 年度第 7 回清瀬市健康増進計画策定委員会

■ 議事要旨 ■

日 時 : 平成 30 年 1 月 18 日(木) 午後 1 時 20 分～2 時 20 分

場 所 : 健康センター 第 3 会議室

出欠席

※敬称略

	氏 名	所 属
出席	◎ 藤井 仁	国立保健医療科学院政策技術評価研究部主任研究官
出席	○ 岩本 珠美	十文字学園女子大学人間生活学部食物栄養学科教授
出席	佐々木秀次	清瀬市医師会
欠席	松村 猛	東京都清瀬市歯科医師会 会長
出席	阿久津たか子(代理)	清瀬市薬剤師会
出席	田島 通夫	清瀬市健康づくり推進員連絡協議会
出席	村田 政司	清瀬市小中学校校長会
欠席	大久保仁恵	多摩小平保健所 所長
出席	宮川 満喜	清瀬地域活動栄養士会
出席	寺本 雅彦	公募委員
出席	遠藤 養子	公募委員

◎委員長 ○副委員長

1. 開会

事務局 第 7 回清瀬市健康推進計画策定委員会を開会します。

－ 資料の確認 －

2. 第 6 回策定委員会の議事録について

事務局 第 6 回策定委員会の議事録について、修正点等ありましたらお願いします。
委員 6 ページ、上から 6 番目の発言で「日本糖尿病学会」を「国立国際医療研究センター研究所」に訂正してください。

事務局 訂正します。他にはありますか。ないようでしたら、これでホームページにて公開します。

3. パブリックコメントの結果について

資料 1 : 第 2 次清瀬市健康増進計画(案)について

事務局 前回の策定委員会でいただいた意見を踏まえて変更した内容について説明します。目次の第 3 章 2. 計画の体系の項目表記がわかりづらいという意見をいただき、アラビア数字を使って表記を変更しました。専門用語やわかりにくい単語については第 4 章の資料編に用語解説を載せました。載っている用語には短剣符をつけてあります。次に、コラムという表現について意見をいただいたので豆知識という表現に統一し、各論の第 2 章、第 3 章に記載しました。9 ページ「(3)世帯数の状況」の最初の文章「平成 7 年から平成 27 年の 10 年間」という誤表記を「20 年間」に訂正しました。11 ページは死亡率について、図表 7 の※1 に人口 1,000 対の死亡率の計算式を記載し、パーセンテージを削除しました。21 ページの各種がん検診受診率の推移のグラフが以前は 40%からスタートしていましたが、0%からスタートするように訂正しました。22 ページはグラフの表現が統一されていなかったため、推移という表現に統一しました。34 ページ「(3)望ましい姿」は、以前は「がん検診を受けることにより、がんを早期発見するだけでなく、検査の対象となる人たち(集団)の死亡率や罹患率が低下しています。」という文章が入っていましたが、その文章を削除しました。38 ページ「図表 35 健診結果の有所見の状況(HbA1c)」で、HbA1c のグラフの区分の表現がわかりづらいという意見をいただき、「正常高値」「境界型」「糖尿病型」という表現に変更しました。それに伴って豆知識の HbA1c を検査する意味の説明を見やすく変更しました。41 ページ「(7)課題に対する目標と成果指標」の「HbA1c の認知度」は、以前の 70.0%を 50.0%に変更しました。46 ページに、食塩を多く含む食品説明があるとわかりやすいという意見をいただき、「減塩の工夫」の中で「食塩を多く含む加工食品」という表現に変更して、ページ下の塩分チェック表を大きく見やすくしました。61 ページ、ロコモティブシンドロームの説明を※1 で同じページ内に見やすく記載しました。65 ページ「(7)課題に対する目標と成果指標」の「ロコモティブシンドロームの認知度」は、目標が高すぎると意見をいただき、以前の 80.0%を 60.0%に変更しました。豆知識にサルコペニアとフレイルについて説明を加え、東京大学の飯島先生の「フレイル予防ハンドブック」から図を抜粋し、記載しました。66 ページの 2 つ目の

文章「アンケート調査報告書によると、普段の睡眠時間について 6 時間未満と回答した人は 52.7%」と記載し、睡眠時間が不足していることを強調する記載に変えました。74 ページに、アルコール量の計算の説明があればわかりやすいと意見をいただき、※1 に純アルコール量についての計算式を加えました。77 ページ、COPD の説明を同じページ内に豆知識として記載しました。81 ページ「(7) 課題に対する目標と成果指標」の「COPD の認知度」は、以前の 80.0%は高すぎると意見をいただき、40.0%に変更しました。84 ページは、のどの筋肉を鍛えて飲み込むことができれば誤嚥性肺炎は起こらない、のどの筋肉を鍛えることが大切という意識を持ってほしいと意見をいただき、のどの筋肉を鍛える意味について文章を加えました。変更点は以上です。変更した内容については委員長にご相談の上、パブリックコメントで公表しました。

委員長

修正点について、ご意見がありましたら、お願いします。

委員

84 ページは、3 つ目の文章と 5 つ目の文章の内容が同じように感じるので、分ける必要がないように思います。さらに文章を加えるか、1 つにまとめるかする方がよいのではないのでしょうか。

事務局

ここは前回松村委員より誤嚥性肺炎と飲み込みについての記載を増やしてほしいと意見をいただき、変更した箇所です。すでにパブリックコメントで公表していますので、大きく変えることはできませんが、文章をまとめるなど工夫ができないか検討します。

委員

42 ページのグラフの数値が前回の資料と違う理由を教えてください。

事務局

服薬者つまり治療中の方を除いていましたが、今回はそれを含めた数値に変更しました。

委員長

43 ページ「(2)第 1 次健康増進計画の評価」の市現状の数値が服薬者含むと表記されているので、図表 36 にも服薬者含むと記載を入れた方がよいと思います。

委員

76 ページ「(7) 課題に対する目標と成果指標」の「生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている人(1 日男性 2 合以上・女性 1 合以上)の割合」の市現状の数値が前回と違う理由を教えてください。

事務局

前回お示した数値は平成 26 年度の数値で、その後平成 27 年度の数値が出ましたので、最新の情報に変更しました。

資料 2 : パブリックコメントの結果について

事務局

パブリックコメントの結果について報告します。昨年 12 月 7 日から 27 日まで市内の公共施設及びホームページ等で公表しました。その結果、1 人の方から 6 件の意見をいただきました。委員長、副委員長と協議した回答内容について説明しま

す。この回答は、3 月中旬頃に何らかのかたちで公表する予定です。1 つ目は、今回ホームページ上で公表したファイルは全体で 6MB くらいのサイズでした。パソコン環境によっては閲覧することができない場合があるので、分割したファイルも公表してほしいという意見でした。今後はボリュームに合わせて、分割するなどの工夫をすることを検討します。2 つ目は、計画の評価は最終年度に行うとあるが、PDCA サイクルを示しているのであれば、定期的に評価を行い、目標を軌道修正するべきであるという意見でした。確かに計画全体の評価は、6 ページの「計画の最終年度には、次期計画策定委員会において、更なる改善に向けた評価を実施し、計画の見直しを行います。」と記載しましたが、各年の事業の推進、進行等につきましても「実施状況の点検・把握を行い、公開することにより、PDCA サイクル(計画→実施→評価→見直し)による、効果的な計画の推進に努めます。」と記載しました。健康推進課で実施している事業については、清瀬市健康センター運営協議会で毎年報告する予定です。清瀬市食育推進計画については、きよせ食ネットワーク会議で各分野の取り組みを確認し、計画の推進に努めます。3 つ目は、生活習慣病の改善の 1 つに「喫煙・COPD(慢性閉塞性肺疾患)」が挙げられているが、喫煙が COPD(慢性閉塞性肺疾患)だけを引き起こす習慣という誤解を生むので、喫煙については慎重な記載をしてほしいという意見でした。誤解を生まないように一部記載内容を変更し、「喫煙・COPD(慢性閉塞性肺疾患)」という項目表記から COPD(慢性閉塞性肺疾患)の記載を削除し、文章においても誤解を与えないように工夫する予定です。4 つ目は、がん対策のほとんどは検診だがもっと一次予防に重点を置くべきという意見でした。一次予防に関しては、後半の各論で書くかたちにしたことをご理解ください。この意見はがんについてよりも禁煙に関する記載が多かったので、「学校等との連携によるセーフティ教室」、禁煙について回答しています。5 つ目は、数値目標について最終目標値を設定するだけでなく、活動途中の具体的な活動内容と数値目標も設定する努力をしてほしいという意見です。数値目標については策定委員会で議論を重ね、前回委員会ではもう少し数値目標を掲げた方がよいという意見の一方で数値目標を設定することの難しさについての意見もいただきました。それらを踏まえての計画内容になっています。この意見では、事業と計画についての内容が混同しているので、あくまで計画についての意見に対して回答しました。6 つ目は、健康増進計画策定委員会名簿について、委員だけでなく市の関係者の所属と名前も載せるべきだという意見です。行政計画で担当した事務局の職員全ての名前を掲載している計画はありませんので、今後の参考とさせていただきますという回答にしました。以上です。

- 委員長** パブリックコメントと清瀬市の回答について、ご意見がありましたらお願いします。
- 委員** 公開ファイルについては、今回はまだ全体と分割したファイルを公開しないということですか。
- 委員長** パブリックコメントに関しては公開期限が過ぎていますが、計画を公開する時には分割したいと思います。
- 事務局** 回答内容を「次回計画策定」ではなく、「次回計画公表」に変更します。
- 委員長** 数値目標について事業の実施数を数値目標にしてはどうかという意見でしたが、親計画がそのようなつくりになっていないので、そのかたちに沿っていることをご理解ください。
- 委員** パブリックコメントを見た人数はわかりますか。
- 事務局** ホームページの閲覧数は集計可能ですが、各施設においてご覧になった方の人数は把握していません。
- 委員長** 他にご意見がないようでしたら、このパブリックコメント回答案をベースに公開に向けて進めていきたいと思います。

4. 第2次清瀬市健康増進計画(清瀬市食育推進計画)(案)の答申について

- 事務局** 答申は、平成30年2月15日の予定です。本日以降何か気づいた点等がありましたら、1週間以内にご連絡をお願いします。すでにパブリックコメントで公表していますので、大きく変更することは難しいことをご理解ください。

5. その他

- 委員長** 策定委員会の最終回ですので、皆さんから一言お願いしたいと思います。
- 委員** 資料が難しく読み切れず、役に立てませんでした。申し訳ありません。ありがとうございました。
- 委員** 特定健診の相談に参加させていただいているので、細かすぎる内容を申し上げたかもしれません。さらに勉強になりました。ありがとうございました。
- 委員** 策定委員会に参加させていただいて、一応理解できたつもりですが的外れな発言があったかもしれません。反省しています。健康づくり推進員としてかなり関係がありますので、計画が公表されたらじっくりもう一度読み直して知識を深めたいと思います。ありがとうございました。
- 委員** 健康に関しては素人でしたが、事務局の説明及び委員の皆さんの意見を聞いて私なりに理解できました。計画案を一通り読んで細かい部分で気になるところがないわけではないのですが、委員会の意見が反映されてよくまとまっていると感

じます。色々な経験をさせていただき、おかげさまで勉強になりました。ありがとうございました。

委員

過去2年間清瀬市の健康大学に参加して色々な先生方の講演を聴いて、今回計画を見て、この間講演で聴いた内容だなと思いながら参加させていただき、さらに計画をたてることで違う視点で見ることができて非常に勉強になりました。今後は計画の実施において何か参加させていただきたいと思っています。ありがとうございました。

委員

代理で申し訳ありません。薬剤師会としては、薬でいえば例えば最新薬と伝統的な漢方薬の兼ね合いにいつもジレンマを感じています。科学的根拠がないと公的なものに反映できない現実を常に感じています。

委員

委員会に参加するまで計画の存在を知らなかったのですが、1つの計画をつくるために多くの方がこれだけ時間をかけて行っているのを知って、非常に驚きました。ぜひ市民の方に見ていただき役立ててほしいのですが、どのくらいの市民がご覧になるのか疑問なので、市民が見て活用できるような方策があればと思います。私もあまりお役にたてませんでしたが、今後もし参加させていただく機会があれば、もっと意見を述べられるように頑張りたいと思います。

副委員長

委員の皆さんの率直な意見、また細かく見ていただいたおかげで計画を策定することができたと思っています。どうしてもこのような計画は行政の言葉で書くことが多いので、どういうところがわかりにくいのかご指摘いただき、私自身大変勉強になりました。清瀬市の行政に関わるのは今回初めてで、清瀬市のことを少しですが知ることができたので、計画だけでなく実施においても何か関われる機会がありましたらと思いますので、今後ともよろしく願いいたします。

委員長

私が主に研究しているのは特定健診関係であり、健康増進計画はそれ以外の多くのジャンルを含むので正直不安はあったのですが、皆様のご協力でここまですることができました。ありがとうございました。第一期の健康増進計画の期間に健康寿命が伸びた市町村を調査した研究によると、計画の中で行政だけでなく健康づくりのサポーター活動に重点を置いて健康寿命を延伸させた事例がありました。それを参考に本計画を健康づくりに活用できたらと考えています。重ね重ねありがとうございました。

事務局

ありがとうございました。最後に、こちらの計画書が市民の方によりよい印象を与えるものとなるように、副委員長にお願いして十文字学園女子大学の学生に協力いただき、余白に挿絵を入れる方向で進めています。計画書がお手元に届きましたら、ご覧ください。

委員長

第7回清瀬市健康増進計画策定委員会を閉会します。